

企業物価指数における調査価格の変更実績（2004年10～12月中）

1. 調査価格の変更件数

()内は前年、[]内は全体の調査価格数<2004/12月時点>

主な類別	件数	主な品目名
国内企業物価 [5,525]	325(422)	
電気機器	83(144)	汎用コンピュータ・サーバ、パーソナルコンピュータ、磁気ディスク装置、印刷装置、カラーテレビ、光ディスク装置・光磁気ディスク装置、トランジスタ、カーナビゲーションシステム、自動車用電球
化学製品	34(28)	精神神経安定剤、腫瘍用薬、総合感冒剤、石けん、消化器官用薬（医家向け）、工業用合成洗剤、高級アルコール、ヘアスプレー
輸送用機器	34(17)	軽乗用車、小型乗用車、普通乗用車、バス、普通トラック、二輪自動車、自動車部品、自転車
その他工業製品	29(12)	木製流し台セット、一般書籍、特殊印刷物、ゴムホース、ゴム製パッキン、電子ピアノ・オルガン、電子応用がん具、ゲーム用ソフトウェア
加工食品	25(7)	漬物、ハム、ソーセージ、焼豚、かまぼこ、香辛料、食パン、菓子パン、洋生菓子、そう菜、コーヒー飲料
一般機器	25(40)	ボイラ、自動車用内燃機関部品、農業用トラクタ、半導体製造装置、複写機、娯楽機器、消火器
窯業・土石製品	19(6)	電球類・電子管用ガラス、生コンクリート、電子機器用ファインセラミックス、陶磁器用はい土
繊維製品	18(33)	ブラウス、セーター、女子用スーツ・スカート類
農林水産物	16(25)	米、大麦、小麦、塩さけ、たらこ、いくら
輸出物価 [1,159]	89(90)	
電気機器	32(27)	電子計算機本体、外部記憶装置、有線通信機器、電球、カラーテレビ、民生用電気機器、マイクロホン、メモリ部品、トランジスタ、電気測定器
一般機器	17(12)	汎用ディーゼル機関、自動車用内燃機関・同部品、圧縮機、プレス機械、空気動工具、コンベヤ、複写機
輸送用機器	17(10)	小型乗用車、普通乗用車、バス、小型トラック、普通トラック、自動車部品、フォークリフトトラック
金属・同製品	11(13)	ステンレス鋼管、線材、冷延電気鋼帯、ばね鋼
輸入物価 [1,632]	124(127)	
機械器具	57(55)	電子計算機本体、表示装置、電話機、カラーテレビ、電子レンジ、メモリ部品、複写機、普通乗用車、自動車部品、自転車、航空機
繊維品	18(30)	毛織物、肌着、セーター、コート、ソックス、子供服、ネクタイ、手袋、カーテン、敷物
その他産品・製品	15(1)	工業用ダイヤモンド、繊維板、板ガラス、ガラス器、石工品、ガラス繊維、ゴルフ用品、ハンドバック
金属・同製品	12(10)	厚板、銅鋳
木材・同製品	9(17)	ラワン丸太、米ひば製材、南洋材製材、合板
合計 [8,316]	538(639)	

(注) 調査価格の変更：調査対象商品の変更、取引条件の変更、調査先の変更、輸出先・輸入元の変更、契約通貨の変更等。

2. 新旧商品の品質調整の方法

件、()内は前年

	国内企業物価	輸出物価	輸入物価	合計
コスト評価法	59(61)	13(13)	27(26)	99(100)
オーバーラップ法	6(10)	3(4)	6(3)	15(17)
ヘドニック法	19(13)	2(4)	9(5)	30(22)
直接比較法	88(121)	14(23)	29(41)	131(185)
単価比較法	14(6)	0(0)	0(1)	14(7)
比較困難	139(211)	57(44)	53(48)	249(303)
その他	0(0)	0(2)	0(3)	0(5)

(注1) 各品質調整方法の内容については、「企業物価指数の解説」の「8. 調査価格 (10)品質調整方法」をご覧ください。

(注2) 「その他」は、契約通貨の変更等。

3. 指数上の処理

件、()内は前年

	国内企業物価	輸出物価	輸入物価	合計
値上げ	44(29)	9(4)	9(13)	62(46)
保合い	207(326)	69(73)	93(88)	369(487)
値下げ	74(67)	11(13)	22(26)	107(106)

(注) オーバーラップ法(新旧商品の価格差を両商品の品質差とみなして、実質保合いで指数を接続する方法)を適用したケースについても、新しい調査価格が前月に比べ下落(上昇)している場合は、値下げ(値上げ)処理として扱っている。

4. その他

【平均価格の採用に関する変更】

()内は変更を行った調査価格数

類別	品目名	変更内容	実施月
国内企業物価			
加工食品	食パン (3)	標準価格 平均価格	12月
"	菓子パン (4)	標準価格 平均価格	12月
"	洋生菓子 (2)	標準価格 平均価格	12月
"	和生菓子 (2)	標準価格 平均価格	12月
"	香辛料 (1)	標準価格 平均価格	12月
プラスチック製品	プラスチック積層品 (1)	取引価格 平均価格	12月
窯業・土石製品	生コンクリート (3)	取引価格 平均価格	11月

(注) 取引価格：実際の取引価格。

標準価格：標準的な建値、仕切価格、定価×掛目、料金表価格など、実際の取引において目安とされる標準的な価格。

平均価格：商品あるいは取引条件の異なる複数の実際の取引価格を、それぞれの取引数量で加重平均した価格。

付．2004 年中の変更実績

1．調査価格の変更件数

()内は前年、[]内は全体の調査価格数<2004/12月時点>

主な類別	件 数
国内企業物価 [5,525]	1,384(1,552)
電 気 機 器	379(501)
そ の 他 工 業 製 品	129(75)
一 般 機 器	124(151)
化 学 製 品	122(122)
繊 維 製 品	94(111)
鉄 鋼	93(69)
加 工 食 品	81(74)
窯 業 ・ 土 石 製 品	64(32)
精 密 機 器	46(67)
金 属 製 品	34(43)
製 材 ・ 木 製 品	27(101)
輸 出 物 価 [1,159]	354(384)
電 気 機 器	140(148)
金 属 ・ 同 製 品	42(52)
一 般 機 器	69(50)
輸 送 用 機 器	52(33)
輸 入 物 価 [1,632]	494(497)
機 械 器 具	217(230)
繊 維 品	81(70)
そ の 他 産 品 ・ 製 品	49(30)
化 学 製 品	39(38)
木 材 ・ 同 製 品	31(54)
合 計 [8,316]	2,232(2,433)

(注) 調査価格の変更：調査対象商品の変更、取引条件の変更、調査先の変更、輸出先・輸入元の変更、契約通貨の変更等。

2．新旧商品の品質調整の方法

件、()内は前年

	国内企業物価	輸 出 物 価	輸 入 物 価	合 計
コスト評価法	255(269)	52(64)	96(96)	403(429)
オーバーラップ法	57(49)	7(12)	14(5)	78(66)
ヘドニック法	65(52)	15(13)	21(15)	101(80)
直接比較法	311(428)	51(104)	124(135)	486(667)
単価比較法	48(20)	0(1)	12(5)	60(26)
比較困難	632(727)	218(181)	212(228)	1,062(1,136)
そ の 他	16(7)	11(9)	15(13)	42(29)

(注1) 各品質調整方法の内容については、「企業物価指数の解説」の「8．調査価格 (10)品質調整方法」をご覧ください。

(注2)「その他」は、契約通貨の変更等。

3. 指数上の処理

件、()内は前年

	国内企業物価	輸出物価	輸入物価	合計
値上げ	147(107)	30(34)	33(31)	210(172)
保合い	970(1,169)	281(288)	373(379)	1,624(1,836)
値下げ	267(276)	43(62)	88(87)	398(425)

(注) オーバーラップ法(新旧商品の価格差を両商品の品質差とみなして、実質保合いで指数を接続する方法)を適用したケースについても、新しい調査価格が前月に比べ下落(上昇)している場合は、値下げ(値上げ)処理として扱っている。

以上